

さくら貝

ふだんのくらしのしあわせ

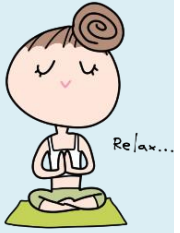
発行
令和2年10月1日
No.193号
逗子市桜山5-32-1
電話046-873-8011
FAX046-872-2519
info@zushi-shakyo.com
※次号は12月1日発行



ちびっこママのための リフレッシュ講座 「陽だまりサークル」 「ママヨガ」

呼吸をゆったり深めて、新陳代謝をUP。筋肉を引き締めて骨盤を安定させていきます。

日頃忙しいママたちが心身安らぐ一時となりますように。



日時 11月19日(木)
10:00~12:00
(受付9:30~)
場所 逗子市体験学習施設
スタジオ
講師 齊藤 晶子さん
(インド中央政府認定ヨガインストラクター)
対象 未就園児の母親
定員 15名
(託児無料・要予約)
持ち物 ヨガマット・飲み物・タオル
※動きやすい服装でお越しください
参加費 無料
申込 11月2日(月)から
先着順(土日祝除く)
問合せ 地域福祉推進係

赤い羽根共同募金 にご協力をお願いします！ ～つながりをたやさない社会づくり～

新型コロナウイルス感染症の影響は、多くの人たちに支えられている子ども食堂をはじめ、身体介護を必要とする高齢者や障がい児者の施設など、人を支えるすべての福祉分野におよんでいます。さらに、被災地では感染拡大を防止するために県域を越えた人的支援が得られず、地元の方々だけの地道な災害ボランティア活動となっています。

コロナ禍で人と人との接触する機会が減少したことにより、私たちは日々誰かとつながり、支え合ってきたことの大切さに改めて気づかされました。今年の共同募金運動は「つながりをたやさない社会づくり」をテーマに掲げて、コロナ禍での支援事業や災害支援事業とともに、県内の地域福祉を推進してまいります。

逗子市内で皆さまからお寄せいただいた募金の

7割 はあなたの町へ、**3割** は県内の民間社会福祉活動等の支援に役立てられています！

地域福祉活動へ



録音ボランティアグループ「やまばとの会」では、新聞や広報等の文字情報を音訳録音し、視覚障がいのある方にお届けしています。

施設・団体へ

「もやい」では、知的障がいのある方へ作業や運動等の活動を提供しています。



「子ども食堂」や「災害準備金」へ

困りごとを抱える家庭の子どもとその家族を支援する活動募金、国内で発生した災害の災害ボランティアセンターの設置、災害ボランティア団体の活動資金等に活用されます。

上記以外にも活用されています。詳細は「ずしだより」(HP掲載)をご覧ください。

共同募金への協力は、戸別募金・街頭募金等があります。ネットでも募金できるようになりました！



介護の基本が学べる、介護のプロにもつながる

介護に関する入門的研修 受講生募集

ご自身の勉強のため、ご家族の介護のため、地域の活動や仕事にもつながる介護に関する研修です。

対象 介護の仕事未経験・未就労で介護の資格未取得の方
費用 受講料無料
定員 30名
会場 逗子市福祉会館(逗子市桜山5-32-1)
日数 4日間(23時間)
11月7日(土) 14日(土)
21日(土) 28日(土)
9:00~16:00 ※時間変更の可能性あり



申込方法・申込締切

電話またはFAX・Eメールでお申し込みください。

FAX・Eメールの場合は、お名前・ご住所・お電話番号を必ずお書きください。

お申し込み後、「受講申込書」をお送りいたします。ご返送いただいたのち本申込完了となります。

【申込締切】 10月23日(金)

※実施主体：神奈川県 運営主体：社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会

介護に関する入門的研修とは？

介護の仕事に興味・関心のある人が実際に介護の仕事にもつながるための、入門的な研修です。

また、研修とあわせて最終日には「福祉の仕事ガイダンス」があります。

研修修了者には、神奈川県知事から修了証が交付されます。

イベント・講座・催し

※諸般の事情により、中止または延期することがあります。
参加される際はお問合せください。
問合せ ☎873-8011

おれんじカフェずし（認知症カフェ） （予約制）

日時：10月16日(金)・11月20日(金) 14～16時
場所：福祉会館 100円
対象：認知症の人とご家族、認知症予防に関心のある方

弁護士相談（予約制）

日時：10月23日(金)・11月27日(金) 14～16時
場所：福祉会館 無料
対象：日常生活に不安を持つ、障がいのある方やご高齢の方

成年後見相談（予約制）

日時：10月28日(水)・11月25日(水) 14～16時
場所：福祉会館 無料
対象：成年後見制度について知りたい方

じょうほうカフェ

日時：10月26日(月)
13時30分～15時30分
場所：福祉会館 無料
対象：パソコン、スマホの使い方を学びたい方

お知らせ

●逗子社協ご寄付の窓口「あゆむ銀行」 ご寄託誠にありがとうございます

7月1日～8月31日現在（順不同・敬称略）
○寄託金 21件 366,892円
NPO 法人人と緑の手づくり工房、木村誠、逗葉地区保護司会、税理士・行政書士橋本智志事務所、匿名 17件
○寄託品 1件
匿名

●団体会員・団体賛助会員ご加入 誠にありがとうございます

7月1日～8月31日現在（順不同・敬称略）
〈団体会員〉 囲碁同好会、逗子市手をつなぐ育成会、逗葉地区保護司会、東逗子第二団地自治会、桜和会、波の子学童クラブ、桜山1丁目自治会、健康づくりつばき会、鎌倉逗子断酒会、三浦竹友の会、鎌倉三浦地域里親会、沼間みどり自治会、

藤和シティコープ逗子管理組合、国際ソロプチミスト逗子・葉山〈団体賛助会員〉 ㈱アド・マインド、チャームスイート東逗子

●様々な相談を受け付けています お気軽にご相談ください！

①フードドライブ（食料支援）

フードドライブとは、ご家庭で余っている食品の提供や寄付金をいただく、食べ物に困っている家庭や子ども食堂などに届けます。食を通じた分かち合いをすすめ、食品ロスをなくす運動です。

コロナウイルスの影響で一時的に食費に困っている方等、必要なご家庭へ食糧を無償で提供する取り組みを行っています。

②住居確保給付金

対象：離職・廃業から2年以内の方、又は休業等により収入が減少し、離職・廃業と同程度の状況にある方で住居喪失者又は住居喪失のおそれがある方。求職活動を行う方。
給付額：世帯人数・世帯収入・家賃等により異なります
※原則3ヶ月家賃を補助（全額または一部）します。

今月の福祉ニュース(p_-)

逗子市地域社会功労表彰受賞おめでとうございます

【車イスの会】（ボランティアグループ）

逗子市では、市政の振興に寄与し、または広く市民の模範と認められる行為のあった方の功績をたたえるため、逗子市表彰条例に基づき毎年表彰を行っています。この度「車イスの会」が「地域社会功労表彰」に受賞されました。この賞は地域社会への貢献が顕著な方や団体に授与されるものです。



「車イスの会」は2004年に設立され、市内の介護施設で歩行困難者の車イスの介助や散歩に同行するなど長年にわたるボランティア活動をしています。

会員は現在18名。せせらぎ、清寿苑、オーバルホーム、グリーンハウス、もやいなどで活動しています。

介護施設の利用者が少しでも気分転換ができるようにと外出を手伝い、外の空気に触れていただけるよう配慮しています。また、買い物に同行し、売り場への案内をするなど買い物の楽しみを体験してもらい、様々な楽しみに繋がる活動を展開しています。

その他にも車イスの使用方法に関する体験活動

や民生委員児童委員の方々へ講習会を行ったり、小中学校の福祉教育にも積極的に協力し啓発活動にも力を入れる等、活動の場は多岐に渡ります。



※表面掲載の赤い羽根共同募金では、毎年街頭募金にご協力いただいております。

次回さくら貝（194号）は令和2年12月1日発行です（隔月発行）

広報誌さくら貝は、「逗子市役所高齢介護課前社協掲示板」「福祉会館」その他市内公共施設でも入手できます♪